

令和7年度第2回学校運営委員会 説明資料（学校運営状況等）

目 次

	ページ
1 令和7年度行事日程（1月～3月）	1
2 教職員の状況	2
3 学生の状況	3
4 令和8年度入学試験の状況	4
5 令和8年度推薦・社会人入学試験（第一看護学科）の出願状況	5
6 令和7年度卒業生（見込）の進路状況（予定）	6
7 令和8年度当初予算額（見込）	7
8 その他報告事項	8
・ 臨地実習アンケートについて	
・ オープンキャンパスについて	
・ ホームカミングデーについて	
・ 中学生の看護学生体験について	

令和8年1月28日
徳島県立総合看護学校

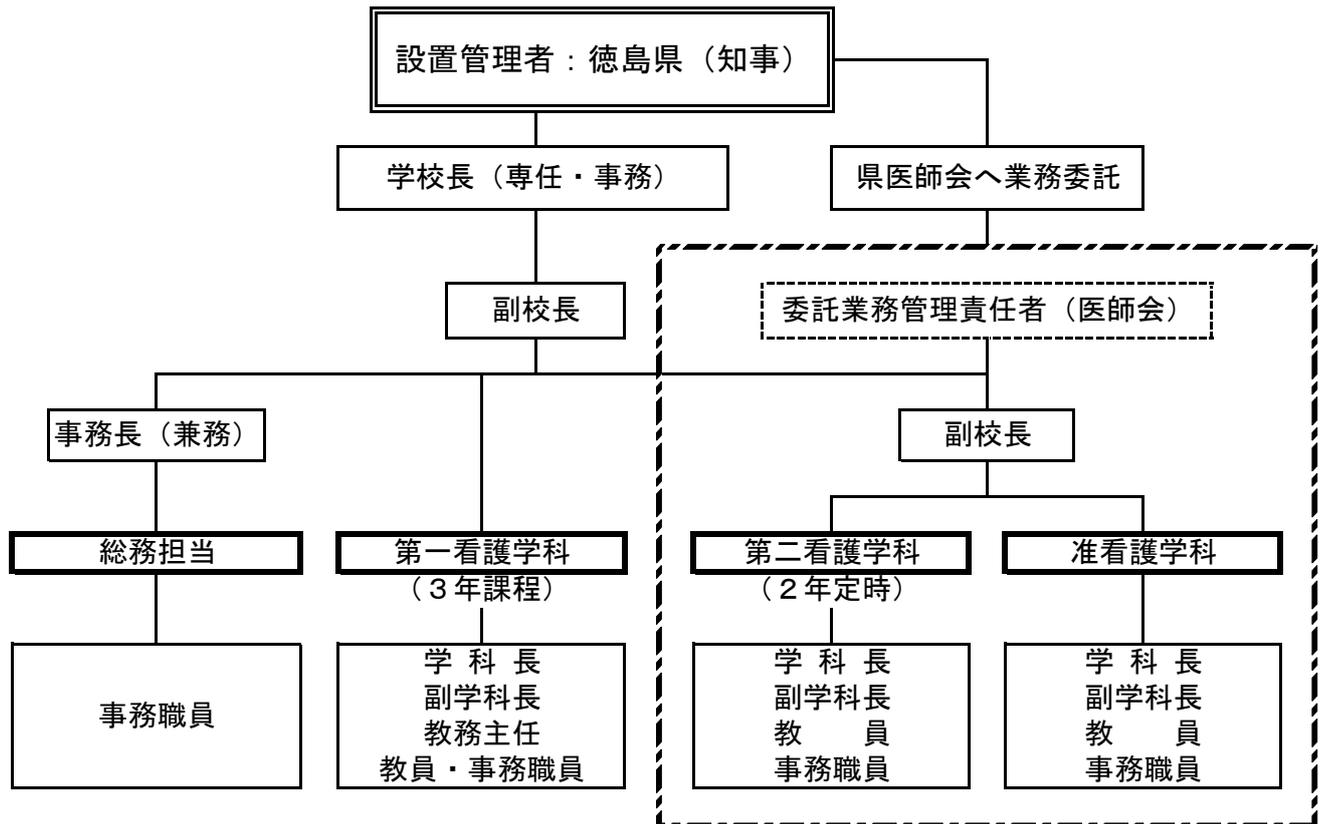
1 令和7年度行事日程（令和8年1月～3月）

月 日	学校行事等	第一看護学科	第二看護学科	准看護学科
令和8年 1月 6日（火）	令和8年度入学試験（第二）		入学試験（学科・人物考査）	
7日（水）	令和8年度入学試験（第一）	一般入学試験（学科）		
8日（木）	令和8年度入学試験（第一）	一般入学試験（人物考査）		
26日（月）		一般入学試験 合格発表	入学試験 合格発表	
28日（水）	学校運営委員会（第2回）			
30日（金）	令和8年度入学試験（准）			一般入学試験（学科・人物考査） 社会人入学試験（人物考査）
2月 1日（日）				准看護師試験（26名受験）
6日（金）				予餞会（学生生徒会）
15日（日）		看護師国家試験（39名受験）	看護師国家試験（42名受験）	
17日（火）				一般入学試験 合格発表 社会人入学試験 合格発表
19日（木）	卒業特別講演			
20日（金）			予餞会（学生自治会）	
27日（金）		予餞会（学生自治会）		
3月 3日（火）				准看護師試験 合格発表
4日（水）	令和7年度卒業式 13:30～			
24日（火）		看護師国家試験 合格発表	看護師国家試験 合格発表	

〈参考〉 令和8年度の予定

月 日	学校行事等	第一看護学科	第二看護学科	准看護学科
令和8年 4月 6日（月）	令和8年度入学式 13:00～			

2 教職員の状況（令和8年1月5日現在）



単位：人（合計には、非常勤職員を含む。）

職名等	県職員		県医師会職員			計
	総務担当	第一看護学科	事務室	第二看護学科	准看護学科	
学校長		1				1
副校長（兼事務長）		1				1
委託業務管理責任者				1（非常勤）		1
副校長（うち再任用）				1（1）		1（1）
教	学科長	1		1	1	3
	副学科長	3		2	2	7
	専任教員（うち再任用）	9（1）		7	4（1）	20（2）
	臨時（教員）				1	1
	実習指導教員（うち再任用）	1（1）				1（1）
	事務職員				1	1
	会計年度（フルタイム）教務事務		1		1	2
総務	事務職員	2	2			4
	会計年度（フルタイム）事務	1				1
	会計年度（パートタイム）司書	1				1
合計（うち再任用）	21（2）			24（2）		45（4）

3 学生の状況

令和8年1月5日現在

学科名	学年	クラス数	学 生 数			備 考
			男	女	計	
第一看護学科	1年	1	2	36	38	
	2年	1	1	38	39	
	3年	1	3	36	39	
	小計	3	6	110	116	
第二看護学科	1年	2	10	38	48	復学者1名、 休学者3名含む
	2年	2	8	25	33	
	3年	2	6	37	43	休学者1名含む
	小計	6	24	100	124	
准 看護学科	1年	2	11	18	29	復学者5名含む
	2年	2	2	26	28	休学者2名含む
	小計	4	13	44	57	
合 計	1年	5	23	92	115	
	2年	5	11	89	100	
	3年	3	9	73	82	
	計	13	43	254	297	復学者6名、 休学者6名含む

<令和7年度 入学生の状況>

学 科 名	男	女	計	備 考
第一看護学科	2	38	40	(県外 1人 県内 39人)
第二看護学科	11	37	48	(県外 2人 県内 46人)
准 看護学科	10	18	28	(県外 3人 県内 25人)
合 計	23	93	116	(県外 6人 県内 110人)

* 「県外」「県内」は、入学試験出願時の住所地による。

4 令和8年度 入学試験の状況

(1) 第一看護学科

入学年度	試験区分	出願者	受験者	合格者	補欠合格者	辞退者	繰上合格者	入学者	倍率
令和4	一般	62	58	20	24	17	12	15	2.9
	推薦	38	38	25	0	0	0	25	1.5
	計	100	96	45	24	17	12	40	2.1
令和5	一般	50	43	25	12	12	2	15	1.7
	推薦	32	32	25	0	0	0	25	1.3
	計	82	75	50	12	12	2	40	1.5
令和6	一般	54	50	25	17	14	4	15	2.0
	推薦	37	37	25	0	0	0	25	1.5
	計	91	87	50	17	14	4	40	1.7
令和7	一般	42	39	25	6	15	5	15	1.6
	推薦	33	33	24	0	0	0	24	1.6
	社会人	8	8	1	0	0	0	1	
	計	83	80	50	6	15	5	40	1.6
令和8	一般	40	37	26	4	-	-	-	1.4
	推薦	38	38	25	0	0	0	25	1.7
	社会人	5	5	0	0	0	0	0	
	計	83	80	51	4	-	-	-	1.6

(2) 第二看護学科

入学年度	試験区分	出願者	受験者	合格者	補欠合格者	辞退者	繰上合格者	入学者	倍率
令和4		66	62	58	0	0	0	58	1.1
令和5		57	56	55	0	5	0	50	1.0
令和6		38	35	33	0	0	0	33	1.1
令和7		54	50	48	0	0	0	48	1.0
令和8		24	23	22	0	-	0	-	1.0

(3) 准看護学科

入学年度	試験区分	出願者	受験者	合格者	補欠合格者	辞退者	繰上合格者	入学者	倍率
令和4		93	90	66	0	4	0	62	1.4
令和5		78	75	66	0	11	0	55	1.1
令和6		47	40	39	0	9	0	30	1.0
令和7		39	34	33	0	5	0	28	1.0
令和8	一般	20	-	-	0	-	0	-	-
	社会人	19	-	-	0	-	0	-	-
	計	39	-	-	0	-	0	-	-

※ 辞退者は合格者のうちで辞退した者の数
 ※ 繰上合格者は補欠合格者で入学した者の数
 ※ 倍率=受験者/合格者

5 令和8年度 推薦・社会人入学試験（第一看護学科）の出願状況

出身高校	推 薦			社 会 人			
	男	女	計	男	女	計	
1 徳島県立 城東高等学校							
2 徳島県立 城南高等学校		2	2				
3 徳島県立 城北高等学校		5	5				
4 徳島県立 城ノ内高等学校							
5 徳島県立 徳島北高等学校		2	2				
6 市立) 徳島市立高等学校		2	2		1	1	
7 徳島県立 城西高等学校		2	2				
8 徳島県立 科学技術高等学校							
9 徳島県立 徳島商業高等学校		1	1				
10 徳島県立 徳島中央高等学校	1	2	3				
11 徳島県立 小松島高等学校		3	3				
12 徳島県立 小松島西高等学校				1		1	
13 徳島県立 富岡東高等学校							
14 徳島県立 富岡西高等学校	1	2	3				
15 徳島県立 阿南光高等学校							
16 徳島県立 那賀高等学校							
17 徳島県立 海部高等学校							
18 徳島県立 鳴門高等学校		3	3				
19 徳島県立 鳴門渦潮高等学校		1	1				
20 徳島県立 板野高等学校							
21 徳島県立 名西高等学校		4	4		1	1	
22 徳島県立 吉野川高等学校							
23 徳島県立 川島高等学校		2	2				
24 徳島県立 阿波高等学校	1	1	2				
25 徳島県立 阿波西高等学校							
26 徳島県立 穴吹高等学校							
27 徳島県立 脇町高等学校							
28 徳島県立 つるぎ高等学校							
29 徳島県立 池田高等学校		1	1				
30 私立) 香蘭高等学校							
31 私立) 徳島文理高等学校							
32 私立) 生光学園高等学校		1	1				
33 国立) 阿南工業高等専門学校					1	1	
県外					1	1	
通信制		1	1				
文部科学省 高校卒業程度認定試験							
合計	3	35	38	1	4	5	
医療圏	東部【1~10、18~25、30~32】	2	28	30		2	2
	南部【11~17、33】	1	5	6	1	1	2
	西部【26~29】		1	1			
(参考)	令和7年度	1	32	33	4	4	8
	令和6年度	2	35	37			
	令和5年度	4	28	32			

※ 令和7年度から社会人入学試験を新設。
 募集人員は、推薦入学試験と社会人入学試験を合わせて25名以内。

6 令和7年度卒業生（見込）の進路状況（予定）

令和8年1月5日現在

		卒業生進路の内訳								
卒業生 数(人)	進学数 (未就職)	看護職就職数					就職かつ進学 (県内外) (内数)	内訳	その他 (未就職等)	
		県内		県外						
		内訳	内訳	内訳	内訳	内訳				
第一看護学科	39	34	10 徳島県病院局 徳島赤十字病院 徳島大学病院 とくしま医療センター東病院 民間病院（3）	3 民間病院（2）	3	(0)	2	1 高知大学（3年次編入） 1 愛媛大学（3年次編入）	0	
第二看護学科	42	32	3 徳島県病院局 徳島赤十字病院 徳島大学病院 JA徳島厚生連 とくしま医療センター東病院 とくしま医療センター西病院 ひのみね医療療育センター 民間病院等（14）	6 東大阪医療センター 宝塚市立病院 高松市立みんなの病院 民間病院等（3）	1 1 1 3	(0)	0	4		
准看護学科	26	4	4 民間病院等（4）	0		(2)	18	18 第二看護学科 ※ 第二進学者 計20名（就職者含む）	4	
計	107	70		9		(2)	20		8	

7 令和8年度当初予算額（見込）【歳入・歳出】

(1) 県予算（令和8年2月県議会提案予算）

① 歳入予算額

単位：千円

項目	令和8年度	令和7年度	備考
総額	90,961	92,727	
授業料	74,844	76,512	第一 264,000円/人 第二 168,000円/人 准 168,000円/人
入学金	13,800	13,800	第一 120,000円/人 第二 60,000円/人 准 60,000円/人
受験手数料	2,145	2,145	5,500円/件
証明書手数料	100	100	400円/件
雑入等	72	170	自販機電気代等

② 歳出予算額

単位：千円

項目	令和8年度	令和7年度
総額	365,659	355,653
通常予算	354,945	344,939
県医師会への業務委託料	253,561	247,896
庁舎管理（保守・光熱水費等）	45,148	42,465
謝金（外部講師）	8,187	7,659
謝金（実習施設・入試問題作成等）	13,355	14,341
施設整備（修繕・長寿命化工事等）	13,035	11,829
その他	21,659	20,749
地域医療介護総合確保基金	10,714	10,714
看護師等養成所支援事業 （カウンセリング、専任教員・教務主任養成講習会）	10,714	10,714

(2) 参考：県医師会からの支出（予算額）

未定

令和7年度 臨地実習アンケートのフィードバック

1 アンケート実施状況

(1) 実施方法

各領域等実習終了後、学生に対して Google form で実施

(2) 対象施設

領域等実習時の全施設を対象に実施。

ただし、徳島大学病院、県立中央病院、市民病院、吉野川医療センターについては、個別に実施している。

2 アンケート項目

別紙のとおり（うち実習に関する項目6項目）

3 フィードバック

(1) 対象施設

徳島大学病院、県立中央病院、市民病院

(2) 時期・方法等

徳島大学病院（第二・准） 3月末に提出し、4月の実習説明会で報告予定。

県立中央病院（全学科） 3月末に結果報告し、必要であれば随時協議している。

徳島市民病院（第二） 3月末に看護部へ報告

※アンケート結果は共通様式で報告（別紙）

臨地実習についてアンケート

このアンケートは臨地実習の内容・方法を点検し、今後の改善を図ることを目的としています。実習全体を振り返り、該当する欄に○印をつけるとともに率直な意見を記入してください。アンケートは統計的に処理し、学生の皆さんが不利益となることはありません。ご協力をよろしくお願い致します。

授業科目：() 期間：(月 日～ 月 日) 実習施設：(徳島県立総合看護学校)

()看護学科 ()学年

記入日：令和 年 月 日

以下の設問に実習全体を通して回答してください。

		とても そう思う	そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない
実習内容・方法						
1	実習目的・目標がわかりやすく明示されていた	5	4	3	2	1
2	オリエンテーションの内容は、実習を円滑に行うために役立った(事前オリエン・病棟オリエンなど)	5	4	3	2	1
3	カンファレンス(学びの会等)は、実践した内容を意味づけ、学びを深めるのに役立った	5	4	3	2	1
4	実習施設は実習目標の達成につながる環境であった	5	4	3	2	1
教員とのかかわり						
5	教員から学生の必要に応じてアドバイス・指導・説明などが得られた	5	4	3	2	1
6	教員は学生の考え方や行動を尊重していた	5	4	3	2	1
7	教員は、学生の実習が円滑に進むように、対象者や臨床のスタッフと適宜連絡・調整を行った	5	4	3	2	1
実習指導者等とのかかわり						
8	指導者から学生の必要に応じてアドバイス・指導・説明などが得られた	5	4	3	2	1
9	指導者は学生の考え方や行動を尊重していた	5	4	3	2	1
10	指導者の行動や態度から看護者としてのあり方を学べた	5	4	3	2	1
11	指導者は、学生の実習が円滑に進むように、対象者や臨床のスタッフと適宜連絡・調整を行った	5	4	3	2	1
実習への取組み						
12	実習には興味・関心をもって積極的に取り組んだ	5	4	3	2	1
13	グループメンバー間で協力しながら互いに高めあうことができた	5	4	3	2	1
総合評価(実習全体を通しての印象を教えてください)						
14	この実習は得るところ、学ぶところがあった。	5	4	3	2	1
この実習で良かったこと、困ったこと、あるいは臨地側への意見などを自由に書いてください(良かったこと、困ったことを具体的に実名をあげてもかまいません。問題点などについては、できたらこうしてほしいという改善策も添えて書いてください)						

令和7年度 臨地実習評価 集計結果<臨地実習領域別集計> () 看護学科 第()期生
集計 領域実習()

評価項目	平均点
1 指導者から学生の必要に応じてアドバイス・指導・説明などが得られた	
2 指導者は学生の考え方や行動を尊重してくれた	
3 指導者の行動や態度から看護者としてのあり方を学べた	
4 指導者は、学生の実習が円滑に進むように、対象者や臨床のスタッフと適宜連絡・調整してくれた	
5 カンファレンス(学びの会等)は、実践した内容を意味付け、学びを深めるのに役立った	
6 実習施設は実習目標の達成につながる環境であった	
平均点	



【領域実習() 学生の意見】

1	
2	
3	

【評価基準】

- とてもそう思う :5
- そう思う :4
- どちらともいえない :3
- そう思わない :2
- 全くそう思わない :1

令和7年度 オープンキャンパスアンケート結果

1 開催日

令和7年7月27日（日）・28日（月）9時～16時

2 参加人数

7月27日（日） 96人 （うち個別相談 38人）

7月28日（月） 94人 （うち個別相談 36人）

3 実施内容

- ・ 学科紹介動画
- ・ 学校案内ツアー
- ・ モデル人形での聴診体験（第二看護学科）
- ・ 一次救急処置体験（第一看護学科）
- ・ 血圧測定体験（准看護学科）
- ・ 在校生との交流会
- ・ 個別相談会（事前予約制）

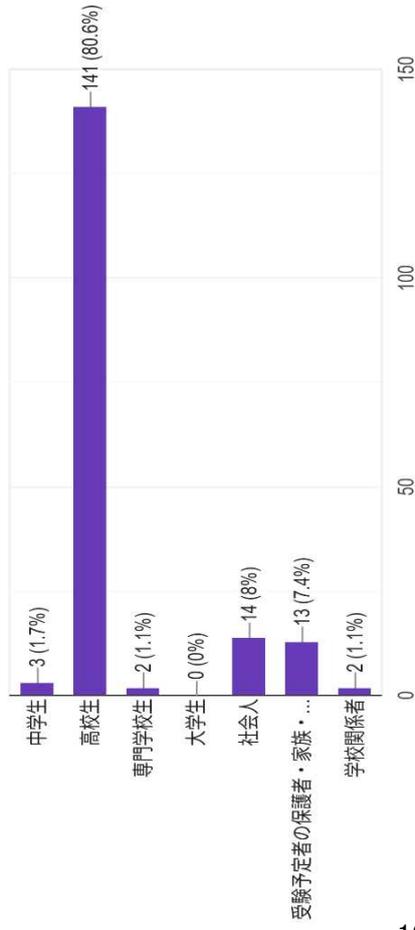
4 アンケート結果

別紙のとおり

令和7年オープンキャンパス アンケート結果 (回答 175件)

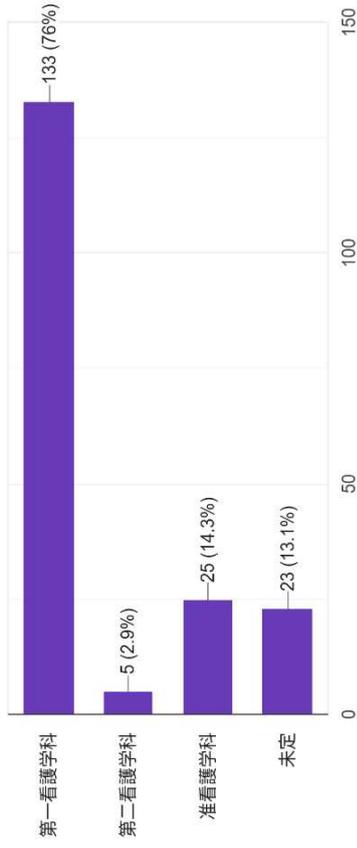
1. 現在の在学区分

175件の回答



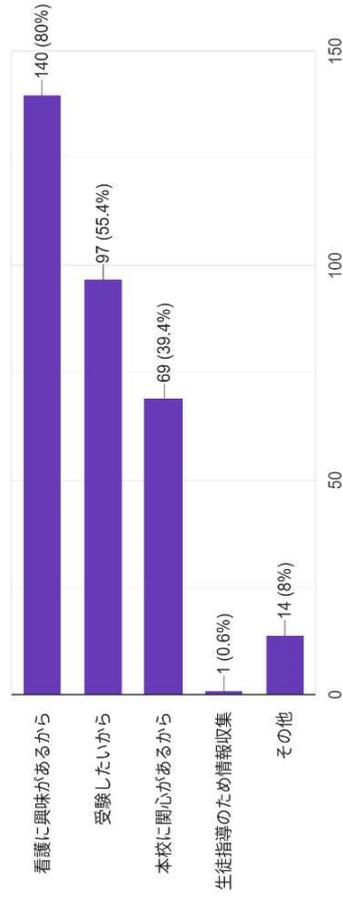
3. 2で「受験したいから」を選択した方のみお答え下さい。希望する学科はどこですか。(複数回答可)

175件の回答



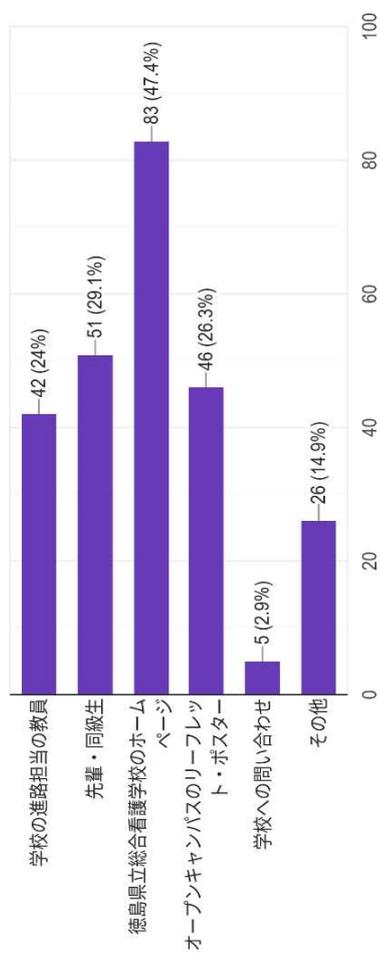
2. オープンキャンパスに参加しようと思った動機 (複数回答可)

175件の回答



4. 本校のオープンキャンパスをどこで知りましたか。(複数回答可)

175件の回答



7. 6で「できなかった」を選択した方は理由をお聞かせください。2件の回答

x
なし

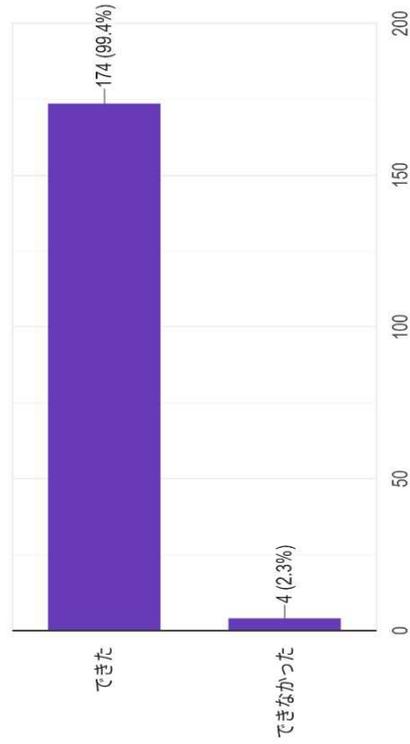
5. 知りたい情報はどれですか (複数回答可)

175件の回答



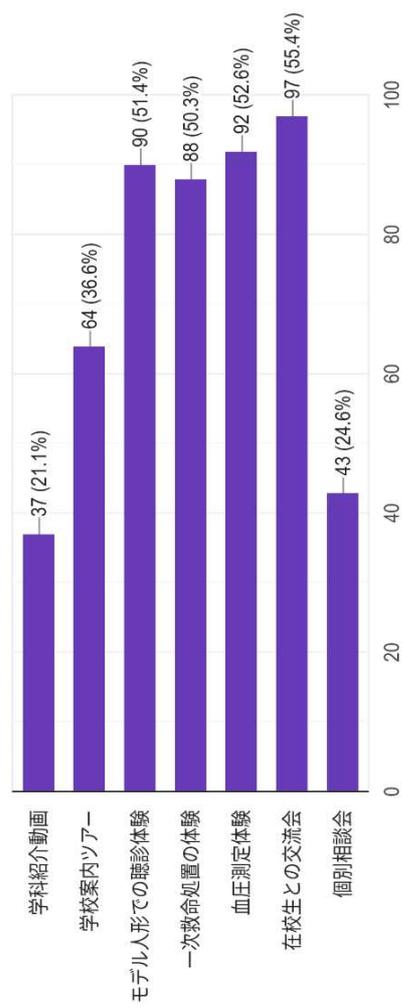
6. 5で知りたい情報は知ることができましたか

175件の回答

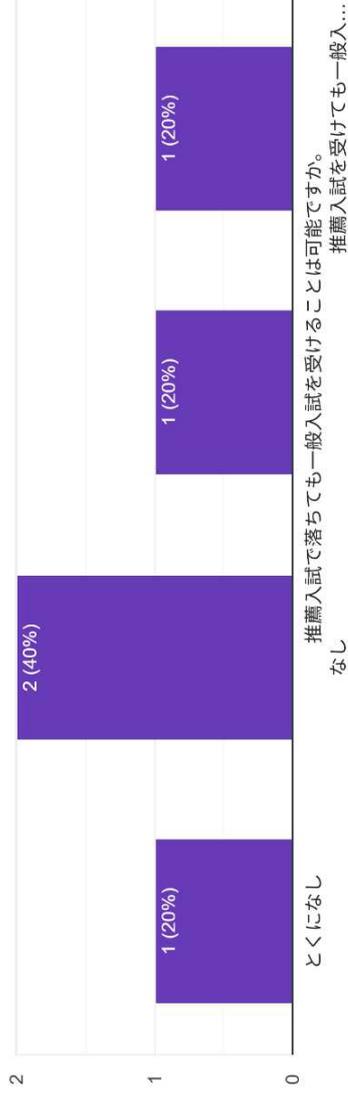


8. 良かった内容は何でしたか (複数回答可)

175件の回答



9. 質問があれば記入してください。回答は後日ホームページにて掲載いたします。
5件の回答



10. その他、学校に関するご意見・ご要望がありましたらご記入ください。17件の回答

頑張ります！！

第一看護交流会の際にたくさんの方を教えていただいたて楽しかったです

頑張って勉強して入学したいです！

ありがとうございます

たのしかったです。

学生や、先生と話をすることができて、とても良かったです。

とてもいい体験が出来ました。ありがとうございます。

入試に関する情報なども聞けてよかったです。

今日はお世話になりました。今高校2年生なので、来年度再度参加させていただき、詳しい内容をお伺い出来ればと思います。

InstagramなどのSNSで学校に関することを教えて欲しいです。

交流会は特に貴重な機会でした。在校生や教員の方々の熱意が伝わりました。ありがとうございます

とても勉強になり、より一層興味が湧きました。ありがとうございます

先生方も在校生の方々もとても話しく楽しくかったです。

とても勉強になり、興味がより一層湧きました！とても楽しかったです！ありがとうございます！

令和7年度 ホーム・カミングデーの開催

1 目的

卒業生が教職員や同級生と交流することで、精神的なりフレッシュと孤独感の解消を図り、モチベーションを再構築し、看護職として定着できるよう、母校としてのアフターケアの役割を果たすとともに、卒業生が現場でどのような困難に直面しているかを知ること、在校生への教育の改善に役立てる。

2 日時・参加人数（対象：R7.3月卒業生）

（1）第一看護学科

令和7年8月22日（金）13時30分～14時30分 27人参加／42人卒業

（2）第二看護学科

令和7年7月18日（金）10時～12時00分 22人参加／57人卒業

※准看護学科は、多くの卒業生が第二看護学科に進学しているため実施しなかった。

3 アンケート結果

（1）回答率

第一看護学科：23人/27人（85%）

第二看護学科：17人/22人（77.2%）

（2）結果

①満足度

第一看護学科 非常に満足：95% 満足：5%

第二看護学科 非常に満足：70.6% 満足：29.4%

- ・同級生の近況を知ることが出来てよかった。
- ・同級生や先生の顔が見えただけでほっとしたし、あたたかい気持ちになれた。
- ・様々な病院の様子や、同期の近況が知ることで心のゆとりができた。
- ・やる気へつながった。

②同級生、教員との交流は役に立ったか。

第一看護学科 とてもそう思う：95.8% 思う：4.2%

第二看護学科 とてもそう思う：76.5% 思う：23.5%

- ・いろんな話を聞いて良かった。また頑張ろうと思えた。
- ・懐かしさで、穏やかな気持ちになった。

4 R8年度に向けて

アンケート結果からも効果があると考えられるため、改善点を見直し、卒業生・教職員双方にとって有意義な会にしていく。

中学生(加茂名中学校1年生)看護学生体験

1. 趣旨・目的

当学科では定員割れには至っていないが、年々受験者数減少が生じている。入学の際、進路を学生自身で決定していない学生も多く、在学中に学習へのモチベーション低下が生じることがある。本来学生のあるべき姿は、看護師になることを目指し、学習に取り組み、看護師資格を取得することである。そこで受験生としてのターゲットをキャリア形成途上の中学生に拡大し、自ら看護師になりたいと考える入学生の確保に取り組む。

2. 実施内容

- 1) 看護学校紹介
- 2) 看護師出前講座(看護協会)
- 3) 看護学生体験(血圧・脈拍測定・経過表記録、車いす移乗)

3. 日程・参加人数

1) 看護学校紹介

令和7年 10月 29日(水) 13:55~14:40 ・ 146名

2) 看護師出前講座・看護学生体験

令和7年 11月 12日(水) 13:35~15:00 ・ 32名

11月 14日(金) 13:15~14:40 ・ 34名

11月 21日(金) " ・ 28名

11月 28日(金) " ・ 31名

4. 結果

1) 中学生アンケート結果 別紙のとおり

2) 中学生の反応

- ・看護学生との交流や看護師の講話から医療系の職業に興味をもつ機会となった。
- ・初めて看護技術を体験することで、看護の仕事(技術の難しさ・看護師の資質)を感じることができた。

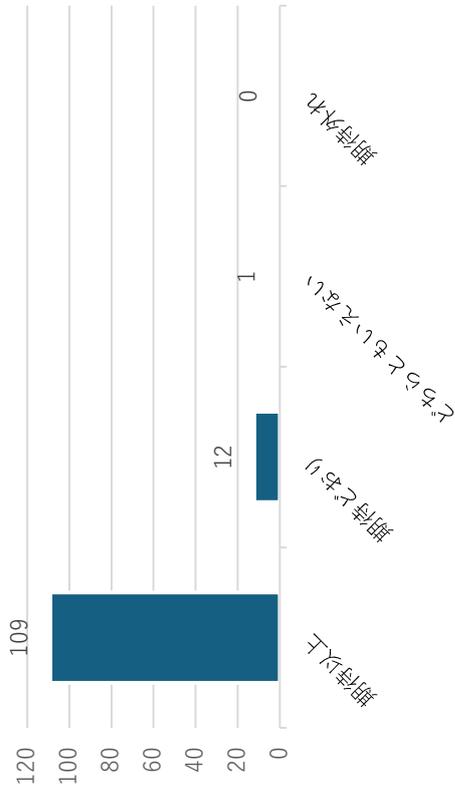
3) 看護学生の反応

- ・中学生に看護技術を伝えるために、自ら学ぶスキルが身についた。
- ・自身の看護技術の上達につながった。

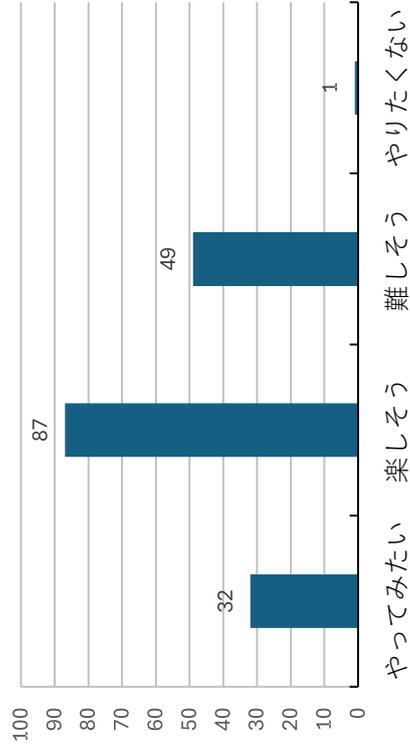
5. 令和8年度に向けて

今回は、実習室1室での実施であったが、車椅子移乗の体験が広く行えるよう、実習室2室を使用し、より安全に実施できるように工夫する。

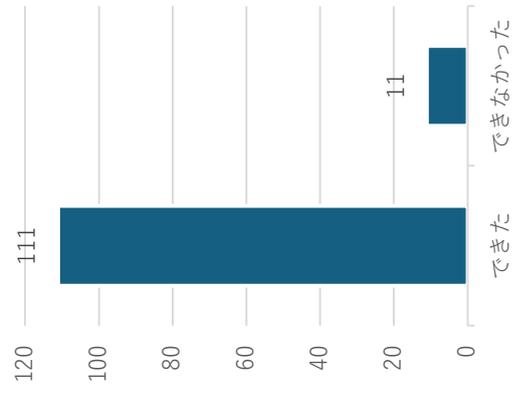
Q1 看護学生体験について



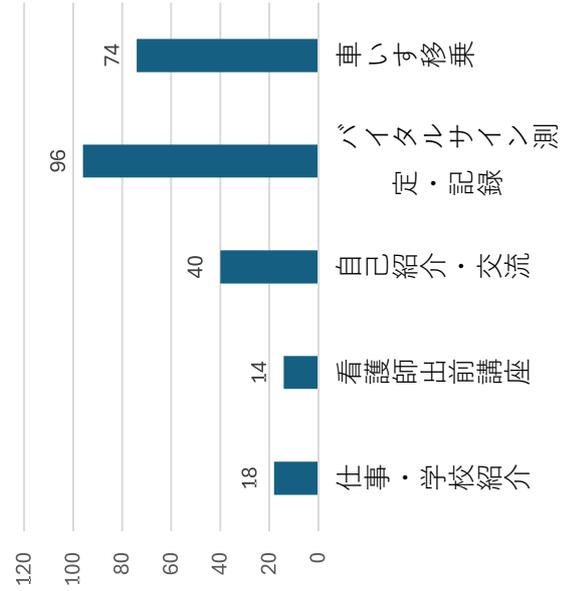
Q2 看護学生の授業について
(複数回答可)



Q3 看護への興味の獲得について



Q4 印象に残った内容(複数回答可)



Q5 将来を考える機会について

